



**おおた教育ビジョン めざすこども像**  
 「意欲をもって自ら学び、考え、主体的に行動するこども」  
 「多様性を尊重し、自分や人を大切にして生きるこども」  
 「地域とつながり、社会の一員として貢献しようとするこども」  
 「自らの可能性を伸ばし、ともに未来を創り出すこども」

**学校教育目標**  
 ○自らよく考え、行動する子  
 ○思いやりがあり、仲良く助け合う子  
 ○健康で安全な生活ができる子

**学習指導要領が示す3つの資質**  
 ○生きて働く知識・技能  
 ○未知の状況でも対応できる思考力・判断力・表現力  
 ○学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性

目指す学校像

○みんなが生き生き、笑顔いっぱいの学校    ○こどもが安心して過ごせる学校    ○教職員が共に学び合い、高め合う学校  
 ○学校・家庭・地域が連携し、子どもを支え合う学校    ○地域に愛着と誇りをもち、地域に主体的に関わる児童が育つ学校

◆学力向上(基礎基本の定着と未来を見据えた学習活動の推進)

- 基礎基本の定着
  - 算数での習熟度別学習指導
  - 補習教室の充実(放課後補習教室)
  - ぐんぐんタイム(始業前 漢字、計算等)
  - 家庭学習の習慣化
  - 学校図書館の充実・読書活動の推進
- 主体的、対話的で深い学びの実現(学ぶ楽しさの実感)
  - 問題解決的な授業の実践
  - 学びのICT化で新しい学びの構築を推進(タブレット端末の活用)
  - プログラミング教育の推進(論理的思考力の育成)
  - 令和7年度大田区独自教科「おおたの未来づくり」に向け、本区教育研究推進校として、昨年度の研究をさらに磨き上げ、「地域再生」「ものづくり」を通して、課題の設定、課題に対する調査結果、考察を見出し、問題点を解決(発信や制作)しようとする態度を養う。
- 各種支援員や講師を活用し、児童の学習を支援
 

学習指導講師 理科支援員 読書学習司書 体育指導補助員 学校特別支援員 ICTサポーター

  - 外国語活動を推進し、外国語でのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成
  - 体験的な学習や専門家による出張授業を行い、実感が伴った学習を推進
  - これからの社会を担う児童のキャリア教育の推進(キャリアパスポート)
- その他
  - 3者面談の実施
  - 学習に関する面談を行い、児童の学習の状況、成果と課題、今後の取組などを学校、保護者、児童と話し合う。(夏休み中)

◆豊かな心を育み、一人一人が安心して過ごせる学校

- いじめや不登校への未然防止、早期発見、早期解決(校内委員会の充実)
  - いじめ防止基本計画の改定 ・アンケート調査(年3回)や面談の実施
  - 不登校対策年間計画 ・いじめ防止に関する授業(年3回)
  - 全教育活動を通し、自己肯定感、有用感を高める。
  - きめ細かい児童理解(年2回の学級集団調査QU調査、学校生活調査)
  - スクールカウンセラーとの全員面談(5年生)、巡回心理士の活用
- 特別支援教育の充実
  - 教育相談の充実(サポートルーム、特別支援教室専門員、特別支援コーディネーター、スクールカウンセラーとの連携)
  - タブレット端末を活用した学びの保証
  - 副籍児童との交流
- 道徳・人権教育の充実
  - 「特別な教科 道徳」を中心とした道徳教育を実施(道徳授業地区公開講座の実施)
  - 人権教育プログラム、人権教育年間計画等を基に、全教育活動で人権教育を実施
- より良い人間関係の構築
  - 自他の個性を尊重し互いに認め励まし合う学習環境作り。言語環境の改善
  - 情報機器を正しく安全に使用(SNSルール)
  - 「学校のきまり」を全教員が共通理解し児童の指導に当たる。
- 安全と防犯
  - セーフティ教室、交通安全教室、自転車教室の実施
  - 避難訓練の各月実施
  - 危機管理体制の整備、事故の未然防止
  - 安全指導、避難訓練(災害対応、集団下校、津波訓練、不審者訓練、引き渡し訓練)、施設設備の点検による校内の安全の確保
  - 学校給食での「安全な給食」の実施(食物アレルギー対応)

◆体力の向上・健康の増進(自らの健康を維持できる知識や技能を身に付ける)

- 「一校一取組」運動の実施
 

長縄 大ースポーツラリー ランニングタイム 短縄とびタイム
- 体力テストの実施(課題のある運動への取組を工夫)
- オリンピック・パラリンピック教育(学校レガシー)を通して、ボランティアマインド、障がい者理解、スポーツ志向、日本人としての自覚と誇り、豊かな国際感覚の資質の育成をする。
- 「早寝、早起き、朝ごはん」を通した、基本的生活習慣の確立
- 体育・健康教育授業地区公開講座の実施
- 食育全体計画、年間計画を基に、栄養バランスや食物に関する知識を学ぶ機会を設ける。(東邦大との食育の取組(区の施策))
- 学校保健委員会の実施
- 大田区小学生駅伝大会への取組

◆地域を生かした特色ある教育活動

- 異学年交流
 

縦割り班活動、兄弟学年清掃、異学年給食、誕生会給食(状況により実施の可否を決定)
- 地域人材や地域素材を生かした大森の歴史、文化、環境を教材化した学習活動の推進(「おおたの未来づくり」での地域創生、商品開発)
  - 保幼小の連携
  - 近隣施設、ゲストティーチャーを活用した生活科、総合的な学習の計画
  - 大森の伝統「海苔付け体験」・町工場や大田区の伝統工芸等のものづくり
- 学校・家庭・地域が一体となって共に進める教育
  - 地域教育連絡協議会の開催(コミュニティスクールに向けた取組)・自己評価報告書の評価・地域と学校との情報共有(学校の課題や生活指導等)
  - 保護者評価や授業アンケートの実施
  - 学校支援地域本部「スクールサポート大1」と連携し、地域の力を有効に活用した教育活動を展開(夏休みワクワクスクール等)
  - 学校防災活動拠点として、地域や保護者と協働した防災活動
  - 学校日より、HP、学級通信等での教育活動の紹介
  - 地域行事への金管バンドの参加
- 持続可能な社会のための教育(ESD)教育
  - 持続可能な社会の実現に向け、主体的に関わり、実践する態度の育成
- ユネスコスクールキャンディデートの取組
- 令和6年度の開校150周年に向けた地域一体となった取組
 

開校150周年記念式典 11月30日(土)

◆教育環境の向上(研究、研修による教職員の指導力の向上(授業力向上推進校)、授業改善推進拠点校(東京都))

- OJTを推進し自ら専門職としての資質向上
- 区内研究推進校の研究発表会への全員参加
- 大田区学習効果測定をもとにした「授業改善推進プラン」を作成と実践
- 特別支援教室巡回教員との連携
- 働き方改革の推進 ・サービスの厳正 ・公務員としての自覚
- 学校事務の適正な執行

令和6、7年度 大田区教育委員会教育研究推進校

授業改善推進拠点校

研究教科: 独自教科「おおたの未来づくり」

研究主題: 「よりよい未来を実現するための創造的な資質・能力の育成」